

2018年5月 淳風会長久手支部スケジュール

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2 秋ヶ池練習	3	4	5 秋ヶ池練習 ※洋平不在 12:00～自主練習 ※板間のみ 15:00～通常練習 東日本学生選手権大会
6 秋ヶ池練習※洋平不在 12:00～自主練習可 13:00～15:00一般部 15:00～通常練習 県連ジュニア強化(午前) 全国大会予選会(午後)	7	8	9 秋ヶ池練習(会費集金)	10	11	12 秋ヶ池練習(会費集金) ※15:00～16:30 Jr強化 16:30～自主練習 ※板間のみ 18:00～通常練習
13 秋ヶ池練習※洋平不在 12:00～自主練習可 13:00～15:00一般部 15:00～通常練習 尾張旭市市民大会 県空連強化練習(日本ガイシ)	14	15	16 秋ヶ池練習	17	18	19 秋ヶ池練習※洋平不在 15:00～自主練習 ※板間のみ 18:00～通常練習 愛知県高校体育大会 全国審判講習会(静岡)
20 秋ヶ池練習※洋平不在 12:00～自主練習可 13:00～15:00一般部 15:00～通常練習 愛知県高校体育大会 全国審判講習会(静岡)	21	22	23 秋ヶ池練習	24	25	26 秋ヶ池練習※洋平不在 15:00～自主練習 ※板間のみ 18:00～通常練習
27 秋ヶ池練習 12:00～15:00 Jr強化(曇間) ※一般部練習休 15:00～通常練習	28	29	30 秋ヶ池練習	31		

水曜日(秋ヶ池体育館)

- 1部(無級～4級、18:00～19:00) 基本・型・組手
※3級以上はからだづくり+基本
- 2部(3級～初段補、19:00～20:00) 基本・型・組手
※黒帯は型自主練習
- 3部(黒帯、20:00～21:00)

土曜日(秋ヶ池体育館)

- 1部(無級～4級、18:00～19:00) 基本・型・組手
※3級以上はからだづくり+基本
- 2部(3級～初段補、19:00～20:00) 基本・型・組手
※黒帯は型自主練習
- 3部(黒帯、20:00～21:00)

日曜日(秋ヶ池体育館)全体練習

- 13:00～15:00 一般部練習
(少年部自主練習)
- 15:00～17:00 全体練習

- ・会費(道着・拳サポーター申込みも含む)の集金について
5月の会費集金日は、9日水曜の7:15～7:45及び、12日土曜の6:00～6:30に受け付けます。
- ・日曜13:00～15:00を一般部の練習時間としております。
- ・自主練習時間を設けております。活用してください。 ※小3以下は親御さんが同伴してください。

5月の主な行事

5/3(木祝)	愛知県少年少女選手権大会	愛知県体育館
5/5(土祝)	東日本学生選手権大会	日本武道館
5/6(日)午前	県連ジュニア強化練習	三好公園総合体育館
5/6(日)13:30～	全国大会予選会	東郷町総合体育館
5/12(土)9:00～	都市間交流大会選考会	露橋スポーツセンター
5/13(日)	尾張旭市市民大会	尾張旭市総合体育館
5/13(日)	東海学生選手権大会(団体)	トヨタスカイホール
5/13(日)	県空連強化練習(PM)	日本ガイシ
5/19～20(土日)	愛知県高校体育大会	清須
5/19～20(土日)	常心門全国審判講習会	富士市

6月の主な行事

6/2(土)	愛知県中学生選手権大会	日本ガイシ
6/16,17(土日)	東海地区高校体育大会	清須
6/17(日)	県連昇段級審査会	緑SC 第2
6/23(土)	団体選手・マスターズ選考会	枇杷島SC
6/24(日)	少年少女強化・全空連 初～三段審査会	枇杷島SC
6/24(日)	全日本学生選手権大会	愛知

全国組手審判員試験に挑戦して

去る4月1日、初めて全空連の全国組手審判員試験を受験しました。地区審判員資格を保有している先生方が全国から150名ほどが受験していました。筆記試験の後、実技試験として主審・2審・3審・4審・監査をそれぞれ2試合ずつ行う内容でした。

私の試験内容は、2点ほど失敗した点がありました。一つは同点の判定で、他の4人の審判と反対に上げて1対4になってしまいました。もう一つは、監査をしている時に時計が止まっていな事に気づき、止めるよう指摘したものの秒数を戻しませんでした。試験が終わって、「ああ、普段の大会で審判をするときに意識できていないところが出たな」と思いました。大会での皆さんの勝負は、一回きりの勝負です。それを審判する私たちも、常に全力プレーする選手たちが納得できる判定をしなければなりません。試合の中では様々な事例が出ます。その時に、いかに迅速かつ的確に判断できるか? その対応力を高めるべく、普段の大会審判においても、妥協なく高い意識で臨んでいきたいと思ひます。試合に挑む選手たちと同じ気持ちで、審判に挑みたいと思ひます。審判として、的確な判定ができるようにトレーニングすることが、きっと人生においても、正しい判断ができる人間に成長する道につながっていると信じて。